

令和元年 7 月

関係各位様

2019 年度 建設マネジメント委員会 研究成果発表会・表彰式

開催のお知らせ

建設マネジメント委員会

土木学会 建設マネジメント委員会（委員長 木下 誠也）では、多数の研究小委員会（2019 年度：14 テーマ）を設け、建設マネジメントに関する研究活動を実施しております。これらの研究成果を広く社会に還元するため、本年も表彰式と併せて研究成果発表会を開催します。貴組織の関係者の皆様にもご案内いただければ幸いです。多数のご参加をお願いいたします。なお、本発表会は「土木学会認定 CPD プログラム」の対象となっております。

行 事 名：2019 年度 建設マネジメント委員会 研究成果発表会・表彰式

行事コード：45906

主 催：土木学会 建設マネジメント委員会

日 時：令和元年 8 月 2 日（金）13:00～16:30（終了時刻は変更する可能性があります）

場 所：土木学会講堂 新宿区四谷 1 丁目（外濠公園内）TEL 03-3355-3559

参 加 費：無 料

定 員：120 名（申込先着順）

申 込 方 法：土木学会行事の HP (<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>) からお申し込み下さい。

申込締切日：令和元年 7 月 26 日（金）

問 合 先：(公社) 土木学会 研究事業課 建設マネジメント委員会担当：工藤

TEL：03-3355-3559 / E-mail：kudo@jsce.or.jp

詳 細：発表会プログラムは次頁以降参照。

2019 年度 建設マネジメント委員会

研究成果発表会及び表彰式

主催:土木学会 建設マネジメント委員会

日時:令和元年 8 月 2 日(金) 13:00~16:30 (終了時刻は変更する可能性があります)

場所:土木学会講堂

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目外濠公園内 TEL 03-3355-3559

(JR「四ツ谷」駅の四ツ谷口より徒歩 3 分、地下鉄南北線「四ツ谷」駅の 3 番出口より徒歩 3 分、地下鉄丸の内線「四ツ谷」駅より徒歩 5 分)(<http://www.jsce.or.jp/contact/map.shtml> にて地図を入手できます。)

参加費:無料

申込:下記のページからお申し込み下さい

(<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>)

13:00~13:05

開会の挨拶 :建設マネジメント委員会 木下 誠也 委員長

【表彰式】

13:05~13:15

表彰発表 :表彰小委員会 松本 直也 小委員長

13:15~13:20

表彰状授与 :建設マネジメント委員会 木下 誠也 委員長

13:20~13:28

論文賞 受賞論文概要紹介

13:28~13:35

グッド・プラクティス賞 概要紹介

13:35~13:45

優秀講演賞 受賞者紹介

13:45~14:00

休憩

**【研究小委員会の部】 ※プログラムは変更になる可能性があります。
※時間に質疑 5 分程度を含みます。**

14:00~14:35 (35分)	インフラ PFI/PPP 事業の VFM とマネジメント
<p><テーマのポイント></p> <ul style="list-style-type: none">・インフラ PFI/PPP 事業における VFM 概念及び評価方法・インフラ PFI/PPP 事業の価値を高めるためのマネジメント	
<p><発表内容></p> <p>インフラ事業において、従来型の方式ではなく PFI/PPP 方式を採用することにより、事業の効率性や価値を高めることができる可能性がある。本発表では、PFI/PPP 方式を採用すべきかどうかの判断基準となる VFM の概念と評価方法についての研究成果を報告する。さらに、PFI/PPP 事業の価値を高めるためのマネジメント方法に関する検討結果も報告する。</p>	
インフラ PFI/PPP 研究 小委員会 (第 1 種)	宮本 和明 (パシフィックコンサルタンツ)、北詰 恵一 (関西大学)

14:35~15:10 (35分)	公共事業における技術力結集に関する研究成果報告
<p><テーマのポイント></p> <p>発注者・設計者・施工者の技術力の結集に不可欠な事業のマネジメント能力を明らかにし、発注者の能力が不足する場合に必要な技術力補完方策を検討する。</p>	
<p><発表内容></p> <p>研究小委員会のこれまでの研究活動を紹介するとともに、これまでに行った国内外の実態調査や市町村幹部職員のヒアリング結果、受注者や地方公共団体発注機関のアンケート結果などを報告するとともに、マネジメント力補完方策のあり方について提言する。</p>	
公共事業における技術 力結集に関する研究小 委員会 (第 1 種)	木下 誠也 (日本大学)、笛田 俊治 (国土技術研究センター)、 関 健太郎 (国土技術政策総合研究所)

15:10~15:20	休 憩
--------------------	------------

15:20~15:45
(25分)

建設・環境系問題事例における安全文化とマネジメントに関する研究

<テーマのポイント>

- ・建設・環境系の安全文化について
- ・安全文化向上への適切なマネジメントについて

<発表内容>

昨今の建設・環境系の代表的な問題事例である笹子トンネル天井崩落事故や豊洲市場問題に対して、安全文化向上を図るため、上位マネジメントであるポートフォリオマネジメント導入の有効性について発表する。その導入では、ポートフォリオ/プログラム/プロジェクトマネジメントをわかりやすく一般的な建設会社の組織に置き換えた。さらに各マネジメント間のリスクの影響/関与やハインリッヒの法則の考え方を適用し考察する。

工事進行基準研究小
委員会(第2種)

三村 卓(西武建設)、下池 季樹(アジア共同設計コンサルタント)

15:45~16:20
(35分)

技術者インタビューを踏まえた建設マネジメント力の再構築

<テーマのポイント>

能力の高い技術者(発注者、コンサル、ゼネコン)に対するインタビュー結果の整理と、これを踏まえた建設マネジメント力の最構築等

<発表内容>

能力の高い技術者51人に対するインタビュー結果を整理し、建設マネジメント力の向上の源となった修羅場体験の分析、および建設マネジメント力の高い技術者に共通する行動特性の分析を行い、建設マネジメント力の再構築を行った。あわせて、今後の建設マネジメント力育成の手法について提案する。

建設マネジメント力
研究小委員会(第3種)

木下 賢司(株熊谷組土木事業本部 常任顧問)

16:20~16:30

閉会の挨拶 : 運営小委員会 佐々木 政彦 小委員長



■問い合わせ
:公益社団法人 土木学会
研究事業課 建設マネジメント委員会
担当 工藤

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目外濠公園内
TEL:03-3355-3559
E-mail:kudo@jsce.or.jp

